

開発品 新機能性材料

多層カーボンナノチューブ [TC-2000]



概要

カーボンナノチューブ(CNT)は、導電性・強度・軽さから次世代の機能性材料として注目されていますが、分散性が悪いことが課題となっていました。戸田工業が製造するTC-2000は、独自の技術によってCNTの物性を制御し、易分散を可能にした画期的な材料です。

特徴

良好な分散性

CNTの形状制御技術により、短時間で均一分散する特徴をもち、高濃度分散や分散剤量の削減が可能です。

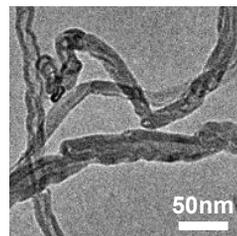
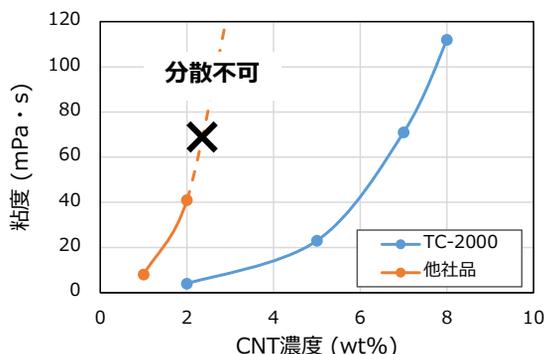
特性コントロール技術

戸田工業が培ってきた触媒・プロセス技術により、チューブ径や結晶性などのカスタマイズが可能で、ニーズに応じた製品を提供いたします。

開発品情報

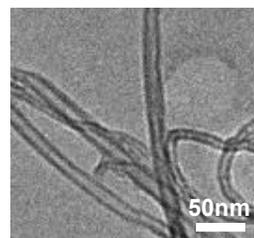
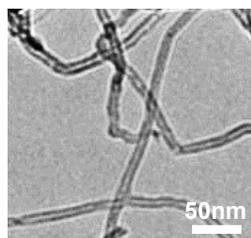
【代表的な製品の特性】

	TC-2000
CNTタイプ	凝集タイプ
平均チューブ径 (nm)	16
長さ (μm)	1-5
純度 (%)	>91
高密度 (g/cm ³)	0.05-0.10
結晶性 IG/ID	0.9-1.3



チューブ径の制御
(10-20nm)

CNT形状
(結晶性)の制御



【CNT制御技術】

※開発中の案件のため、サンプルの用途・使用目的によっては、サンプル提供をお断りする場合があります。

用途

- 導電プラスチック
- 蓄電デバイス導電補助材
- 軽量強化プラスチック
- 電磁波吸収材

戸田工業株式会社 東京オフィス

〒108-0014 東京都港区芝5丁目13-15 芝三田森ビル6階 Tel 03-5439-6040 E-mail: webmaster@todakogyo.co.jp

本資料に記載したデータは保証値ではありません。また記載内容については、改良などの事由により予告なく変更する場合があります。

